

■年次主任の独り言■

- 10月16日に3年次生の就職試験が解禁されて1ヶ月が過ぎた。また、大学等上級学校の推薦入試も実施されており、就職・進学試験の可否の報告が入ってきている。先月の年次通信でも触れたが、君たちもあと1年でその時を迎えることをしっかりと自覚して欲しい。
- 昨年の年次通信（第7号〔9月〕）で書いたが、経済産業省が示した「社会人基礎力」というものがある。「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的力」として、3つの能力（12の能力要素）、①前に踏み出す力（アクション）〔主体性、働きかけ力、実行力〕、②考え抜く力（シンキング）〔課題発見力、計画力、創造力〕、③チームで働く力（チームワーク）〔発信力、傾聴力、柔軟性、情報把握力、規律性、ストレスコントロール力〕を定義している。「働く」ことを念頭に置いた概念ではあるが、様々な能力が社会では要求されるということである。（全ての力が十分に発揮できる社会人はそんなに多くいないと思いますが…）
- 青谷高校に赴任して4年目になるが、多くの生徒に最も欠けている力は「忍耐力」ではないかと思う。ここで言う「忍耐力」とは、厳しい状況を耐え忍んで頑張り抜く力であるとともに、（状況に応じて）自分のやりたいことを我慢する力も含んでいる。やらなければならないときに気持ちのらず、つつい遊んでしまったり、そこから逃げてしまつて頑張りきれない。そういう場面が多く見られるように思う。「自分なりに頑張る」ではダメである。単なる自己満足である。他人から見てやるべき基準を越えていなければ落第である。評価基準は自分の外にあるのである。困難から逃げるな。「神様はその人が越えられるだけの試練しか与えられない。」とも言われる。

- 「お・も・て・な・し」という言葉を覚えているだろうか。滝川クリステルさんが東京オリンピック誘致のプレゼンテーションの際に使った言葉で、2013年のユーキャン新語・流行語大賞を受賞した。滝川さんのパフォーマンスを見て、「素晴らしい」と感激するとともに、この言葉が日本人の美德を表しているなと感じた。「おもてなし」、「お陰さま」、「申し訳ない」などは日本人に独特の感覚であり、世界に誇れる日本人の特性ではないかと思う。しかしながら、近年このような感覚が世の中から薄れているように感じる。変な個人主義（利己主義）が世に蔓延り、言葉に出すことはないが、「自分さえ良ければ…」とか「自分だけは許される」とか、自分の外部にある物差しを感じられない場面が多くあるように思う。GOTOイートキャンペーンに乗じた「鳥貴の錬金術」などが最近の話題としてある。自分が発した一言、自分がやった一つの行動で他人が傷ついたり損害を被ったりすることに思いが至らない。悲しい思いがする。
- 周りの人間に気を遣いすぎたり、周りの視線を気にしすぎると、思うように行動ができなかったり自分の力が十分に発揮できないようなことはあるかもしれない。しかしながら、自分一人で生きているのではないし、周りの多くの人たちに支えられ、様々な協力の下に生きているのである。まさに「お陰さま」なのである。であるならば、周りの人を喜ばせたり感動させたりすることに努めるべきであり、間違つても裏切ったり悲しませたりするような行動は「悪」である。自分を助けてくれる人、支えてくれる人、気に掛けてくれる人、意見したり叱咤激励してくれる人、いろいろな形で自分に関わってくれる人を裏切ってはいけない。そのような言動は人としてやってはいけないのである。

- 2学期期末考査が始まる。1年間の成績を左右するテストもあと2回しかない。十分な対策（勉強）をして臨んで欲しい。遊びたい気持ち、怠けたい気持ち、諦めの気持ちを打ち消し打ち克て。欠点をとつて親を悲しませるようなことがないよう、とことん頑張れ。



♥[ペンリレー]先生からのメッセージ♥

養護教諭 蜂谷 奈保子 先生

深夜2時。みなさんはきつといい気持ちで眠っていますよね。いい夢を見ている人もよだれをたらしめて熟睡している人もいるはず。でも、そもそも人はなぜ眠るのでしょうか。寝る時間がなかったらもっと好きなことができるのに、と思いませんか？



1964年、アメリカの高校生が「人は眠らないとどうなるのか？」という実験に挑戦して、11日間眠らなかった記録があるそうです。それによると、少年は、眠らない日が続くにつれてイライラしたり落ち込んだりと感情がコントロールできなくなったり、考えたり記憶する力が低下したり、幻覚を見たりしたとのこと。

脳は、体の中で最もエネルギーを使うところです。休ませない（眠らない）で使い続けると、壊れてしまいます。脳の神経の修復は睡眠中に行われるため、睡眠不足になると体や心に不具合がでてくるということです。

寝不足でボーッとするのは、脳が十分に休めていないサイン。いつも授業中に眠たくなるその君！もっと夜の睡眠を大事にしてくださいね。

●進路について勉強しよう●

進路指導部長 奥田 政治 先生

不 易 流 行

今年ほど祝祭やエンターテインメントを渴望する年はなからう。

「祭」のない文化はない。学校も同じ。学校も一つの社会であり、学校ごとに「まつりごと」のシステムがあり、「祭」がある。つまり「祭」の在り方がその社会の文化度を示すバロメーターとなっている。ところが今年は世界中で、その国や地域や社会の「らしさ」を代表する「祭」が奪われてしまった。それどころか、最初は違和感を覚えていた「新しい生活様式」がすっかり定着しつつある。人は慣れやすいのだと思うと同時に、刻一刻と変化する世界に身を置くときにこれからは何が支えになるだろうかと考える。

統計学がここ数年ひそかなブームだという。不確実な未来を確実なものにするために、リスクを回避するために情報を求める。皮肉なことに情報の多さは決断力を促進するどころか、阻害する。統計的に高いほうを選ぶことを好む人も多いらしい。キーワードは「無難」。リスク回避。間違えることの許されない不寛容な社会で生きることはなかなか辛い。若気の至りが認められにくい時代なのだ。

そんな時代にこそ「祭り」の意義はいや増す。ハレとケ、日常と非日常、聖と俗。両方合わさって、両方がないまぜになって、人の営みは形作られている。どんなに時代が移行こうとも、変わらないことがある。「よく学びよく遊べ」ということである。



★12・1月の行事予定

1 2 月			1 月		
1	火		1	金	元 日
2	水	外部講師（地域環境芸術 3・4限）	2	土	
3	木	頭髮服装指導 就職の心構えガイダンス（1年 6・7限）	3	日	
4	金	性に関する講演会（2年） 2年のみ5限10分短縮	4	月	
5	土	数学検定	5	火	
6	日		6	水	
7	月		7	木	
8	火		8	金	
9	水	課題探究成果発表会（5～7限） 3・4限のみ40分授業 発表会準備（3年 3・4限）	9	土	
10	木	外部講師（3年フラワーデザイン 3・4限、3年リビングデザイン 3・4限） 青谷小学校での英語活動（異文化理解 3・4限）	10	日	
11	金	短縮40分授業 献血セミナー（3年 6限） 進路別ガイダンス（2年 5・6限）	11	月	成人の日 冬季休業終了
12	土		12	火	3学期始業式 生徒面談期間・短縮40分授業（～21日）↑
13	日		13	水	1年次課題テスト（国・数・英） 外部講師（地域環境芸術 3・4限、生活と福祉 6・7限）
14	月		14	木	頭髮服装指導
15	火		15	金	人権教育LHR（意識調査 3年）
16	水	外部講師（地域環境芸術 3・4限）	16	土	
17	木	スポーツ大会	17	日	
18	金	↑ 45分授業3限まで、PTA個別懇談会	18	月	
19	土		19	火	清掃なし 50分（1～4限）+45分（5限）+40分（6・7限） 基礎力診断テスト（1・2年 1～4限） 3年次末考査割発表
20	日		20	水	外部講師（地域環境芸術 3・4限）
21	月	PTA執行部会（16：00～）	21	木	進学セミナー（1年 6・7限）↓
22	火		22	金	交通安全LHR（1・2年） 生徒と社会がつながる講演会（3年） 実用英語検定（放課後）
23	水	2学期終業式	23	土	総合学力テスト（1・2年）
24	木	冬季休業開始 図書館蔵書点検（9：00～16：00）	24	日	全商簿記実務検定
25	金	図書館蔵書点検（9：00～16：00）	25	月	
26	土		26	火	↑ 3年次末考査 租税教室（1限1-1、2限1-3、4限1-2） 授業5限まで
27	日		27	水	
28	月		28	木	
29	火		29	金	↓ 3年次大掃除・集会・LHR
30	水		30	土	
31	木		31	日	全商情報処理検定